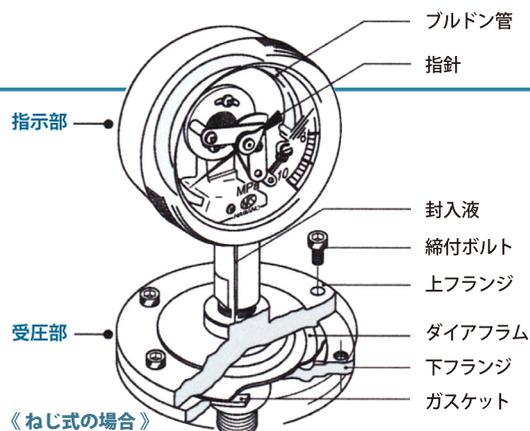


特殊圧力計

構造 / 直結形

ダイヤフラムとブルドン管の間には液体が封入されています。ダイヤフラムで受けた圧力は、封入液を圧力媒体とし、ブルドン管に伝達されブルドン管を変位させます。この変位を利用して指針を回転させます。



隔膜式圧力計 (ダイヤフラムシール式)

概要

隔膜とエレメントの間に封入液を圧力伝達媒体として使用した構造の圧力計です。本圧力計は、水処理施設 (浄水場)、化学、石油プラント等の一般圧力計では困難な圧力測定に最適です。

特長

受圧部にテフロン、ステンレス、タンタル等の耐食性に優れたダイヤフラムを介して圧力を測定する液封入式圧力計です。圧カスイッチ、接点付圧力計、グリセリン入圧力計等との組み合わせもできます。



隔膜式圧力計 (リード線型)



特長

- 測定しにくい場所の取付や指示部を一ヶ所に集中管理する場合に便利です。
- 指示部と受圧部の取付高低差 H (逆の場合も) から生ずる封入液の比重による指示誤差は、計器取付後に零調針で補正できます。
- 高低差が設計上決まっている場合は製作時に調整して出荷します。

高粘度用圧力計 (DF 型隔膜)

本器は食品産業、浄水場等の圧力計測用として広く使用され、特に高粘度、粉体や固まりやすい流体の圧力測定に最適です。



特長

感圧部に特殊なダイヤフラムをシールして特殊液 (無害) を封入し、圧力を検知し、測定圧力を指示する構造となっています。

- 取付ネジ: 3/4R, 1'R, 1'1/2R, 2'R

両面隔膜式圧力計

あらゆる環境の設備や配置レーンに対応した両面表示 (指示) の隔膜式圧力計です。

